

「見えること」の大切さと喜びを伝える  
21世紀の医療専門職



**視能訓練士**

国際医療福祉大学 保健医療学部 視能療法学科

## 視能訓練士(Orthoptist:ORT)

視能訓練士に関する3つのポイント！

- point 01** 「見る」力を調べ「見えない」「見えにくい」原因を探り「見える」を守るエキスパート！
- point 02** 昭和46年に制定された「視能訓練士法」に基づく国家資格をもった医療技術職  
➡ 2021年に制定50周年を迎えます！
- point 03** 「眼科一般検査」「視能矯正」「健診業務」「ロービジョンケア」の4つが主な業務！

Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 眼科一般検査

医師が診断・治療を正確に行うために

- 屈折異常（遠視、近視、乱視）
- 白内障や緑内障などの眼疾患
- 眼鏡やコンタクトレンズの処方 に関する検査を実施

視力検査、屈折検査、眼圧検査、視野検査、角膜形状検査、色覚検査  
眼底・前眼部の写真撮影および解析、電気生理学検査、超音波検査 etc



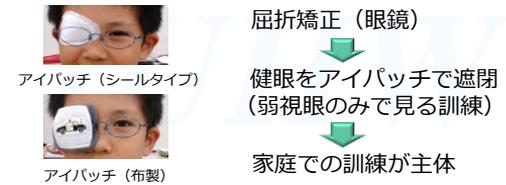
Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 視能矯正（弱視訓練）

弱視：眼鏡をかけても視力が出ない（視脳の成熟阻害）

➡ 視力向上を目的とした訓練・指導を行う



- 重要**
- ・ 医師と連携しながら治療戦略を立てる
  - ・ 患児、保護者と信頼関係を築き訓練を行う

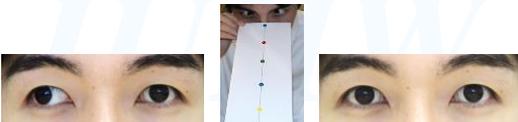
Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 視能矯正（斜視訓練）

斜視：目の位置（眼位）がズれている状態  
両眼視機能の低下や弱視が生じる

➡ 眼位矯正を目的とした訓練・指導を行う



目の位置がズれている 訓練！ 正しい位置に矯正

両眼視機能（立体的に見る能力）が回復

Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 検診業務

早期発見・早期治療の観点から地域医療活動に参加

- 乳幼児検診 ■ 就学時検診 ■ 職場検診 ■ 成人病検診

➡ 視機能のスクリーニング、弱視・斜視の早期発見

- ✓ 視能訓練士が全ての検診に関わっていない（有資格者不足）
- ✓ 視能訓練士により検出率が大幅にupするとの報告あり

➡ 視能訓練士のさらなる活躍・普及が求められている！



Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## ロービジョンケア

### ロービジョン

現在の医療では視機能の向上が望めないもの

➡ ロービジョン者は増加傾向にある

### ロービジョンケア

保有する視機能を有効活用する手助けを実施

- ✓ 補助具の選定・使い方の指導
- ✓ 見やすくする工夫（黒いお茶碗・まな板）を指導



Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 同行援護従業者

視覚障害を有する方の外出を手助けする**公的資格**



ORTはロービジョンの方と関わることが多い  
➡ 同行援護の知識と技能は必須！

本学の専門科目を履修することで同行援護従業者の資格が**在学中に取得可能**（ダブルライセンス）

Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 最近の話題1; カラーコンタクトレンズ

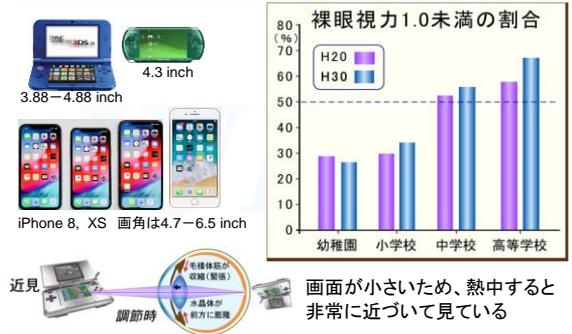


ファッションとして装用、ネット通販で購入、粗悪品多い  
眼科検診なし、使用期間無視 → 角膜障害重症化

Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 最近の話題2; 携帯ゲーム機・スマホ



画面が小さいため、熱中すると非常に近づいて見ている

Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 近視予防のポスター



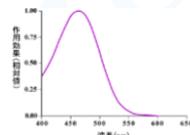
Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 青色光と睡眠障害



加齢黄斑変性の増加や睡眠障害(朝起きれない)に関与



※ メラトニン (melatonin)  
・松果体から分泌される睡眠ホルモン  
・血中濃度は夜間に上昇、昼間に低下  
・強い光を浴びるとメラトニン分泌低下

Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 急性内斜視(目が内側に寄る)

- 小児～青年のスマートフォン・タブレット端末の長時間使用と急性内斜視発症の関連性は？

- インターネットの平均使用時間
 

小学生	118.2分	年々増加 (タブレット教材の普及も影響)
中学生	163.9分	
高校生	217.2分	



右眼内斜視(眼球が内側に偏位)

(内閣府 平成30年度実態調査)

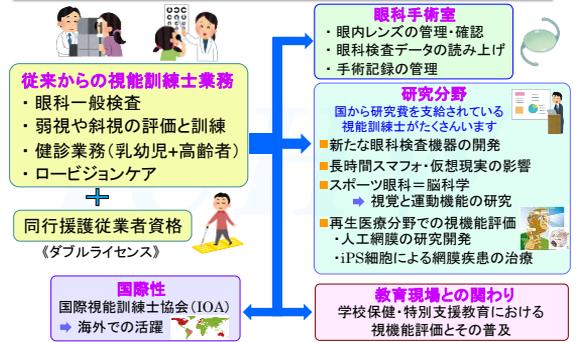
- 至近距離で長時間のICT機器の使用
  - ▶ ピント合わせと寄り目(近見反応)の制御が破綻
  - ▶ 両眼視の維持が困難 ▶ 斜視の増悪・再発

視能訓練士は(眼位・屈折・調節・立体視等)の正確な視機能評価と両眼視機能回復訓練を担当

Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 広がる視能訓練士の活躍の場



Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学

## 視能訓練士のこれから

- ✓ 眼科医14,000人に対して、視能訓練士は16,000人
- ✓ 眼科医1人あたり視能訓練士は3人必要
- ✓ 視能訓練士は毎年 800人前後 しか誕生しない

約26,000名が不足！

眼科医にとって視能訓練士とは

- 眼科検査のスペシャリスト
- 弱視訓練を成功に導く立役者
- 眼科医療における両輪 (最も重要なスタッフ)

今後さらなる養成が望まれています！



Department of Orthoptics and Visual Science

国際医療福祉大学